

<「いつでもでき SO-YA！」作成のねらい>

全ての教員が発達障がいのある子どもの指導や支援に関する基礎的な知識や技能を習得することができるよう、ミニ研修や学年・ブロック等の打合せなど、短時間で研修することができる「校内研修プログラム」シートと対応した具体的な活用事例をまとめました。

また、通常の学級に在籍する教育的支援を必要とする子どもの個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成が一層進められるよう、シートⅠ-2、シートⅡ-1・2、Ⅲ-1②、Ⅳ-2は、内容を充実させた時間設定の活用例も掲載しています。

研修を進める際のポイント
を吹き出しで示しています。

事例集の見方

「校内研修プログラム」を活用した研修の進行案

「校内研修プログラム」の活用事例 ～学習の困難さを理解するための校内研修～

【活用するシート】
Ⅰ-1 発達障がいの特性の理解

	研修時間 20分間
主な内容	
○ 発達障がいのある子どもの「困難さ」を疑似体験し、子どもの立場に立って教師の指示の在り方について考える研修	
手 順	
準 備	・「Ⅰ-1 発達障がいの特性の理解」のシート
1分	1 研修のねらいの確認 ・疑似体験をとおして、発達障がいのある子どもの心理や教師の指示の在り方について考える。
1分	2 研修方法の説明 ○ 疑似体験の進め方について ・教師役、子ども役、観察者の3名1グループとなり、疑似体験を行う。 ・子どもの立場から、教師の指示の出し方について協議する。
5分	3 シート（演習1）を活用した演習 ① 疑似体験 ・3つの役を全ての教員が体験する。 ② グループ協議 ・子どもの立場から、教師の指示の出し方について感想や思いを交流する。 ・教師の指示の出し方として、3点決める。
8分	③ 全体交流 ・各グループから、教師の指示の出し方を発表し、学校全体として「これだけは」取り組む方法を決める。
2分	4 まとめ・振り返り
事後の取組	○ 子どもへの指示の出し方について短いスパンで検証する。

研修シート（試案） Ⅰ-1 発達障がいの特性の理解

◎ ねらい
発達障がいのある子どもの学習の困難さを体験し、その心理や教師の指示の在り方を考える。

1 疑似体験（教師役と子ども役、観察者に役割を分担して実施します）

演習1
※演習例
① 教師役が次のような長い文章を早口に口頭で説明します。

明日は札幌の円山公園に出かけます。7時45分にJR「余市」駅に集まってください。余市駅発8時18分の列車に乗り、札幌駅着が9時31分、到着後は、地下鉄南北線、東西線乗り継ぎ、円山公園駅下車、バスセンターまで歩き、そこから円15番動物園線、円山西町2丁目行きバスに乗ります。円山動物園前で下車すると、すぐそこに動物園の入り口があります。動物園に入るときは、私が皆さんに、動物園の地図と入場券を配ります。・・・

② このあと、教師役が子ども役に質問をします。

- ・余市駅を何時の列車に乗りますか。
- ・地下鉄はどこで降りますか。
- ・何番線のバスに乗りますか。
- ・動物園まではどこ行きのバスに乗りますか。など

演習2
※演習例
準備：パソコンとプロジェクター、4×4のマスの6か所に異なる絵（60ページ参照）
教師役が「4×4のマスの6か所に異なる絵」を5秒間程度、スクリーンで見せます。スライドを消し、「覚えたものを手元の紙に書きましょう。時間は1分です」と指示します。「あと、何秒です」「早く書いてください」
答え合わせをした後、位置と物が合...

振り返りの記入例は、研修のゴールイメージの参考にしてください。

○ 子ども役は先生が、途中から説明の内容を理解できていない様子が表情から分かりました。

○ 聞いた内容を記憶しながら、話を聞き続けることの難しさが分かりました。

シートの活用箇所が分かるように、矢印で示しています。

どのシートをどのように活用するかが分かりやすいよう、進行案と活用するシートを並べて示しています。

活用する「校内研修プログラム」のシート

研修シート（試案）

Ⅰ-1 発達障がいの特性の理解

◎ ねらい
発達障がいのある子どもの学習の困難さを体験し、その心理や教師の指示の在り方を考える。

1 疑似体験（教師役と子ども役、観察者に役割を分担して実施します）

演習1

※演習例

① 教師役が次のような長い文章を早口に口頭で説明します。

明日は札幌の円山公園に出かけます。7時45分にJR「余市」駅に集まってください。余市駅発8時18分の列車に乗り、札幌駅着が9時31分、到着後は、地下鉄南北線、東西線乗り継ぎ、円山公園駅下車、バスセンターまで歩き、そこから円15番動物園線、円山西町2丁目行きバスに乗ります。円山動物園前で下車すると、すぐそこに動物園の入り口があります。動物園に入るときは、私が皆さんに、動物園の地図と入場券を配ります。・・・

② このあと、教師役が子ども役に質問をします。

- ・余市駅を何時の列車に乗りますか。
- ・地下鉄はどこで降りますか。
- ・何番線のバスに乗りますか。
- ・動物園まではどこ行きのバスに乗りますか。など

演習2

※演習例

準備：パソコンとプロジェクター、4×4のマスの6か所に異なる絵（60ページ参照）

教師役が「4×4のマスの6か所に異なる絵」を5秒間程度、スクリーンで見せます。スライドを消し、「覚えたものを手元の紙に書きましょう。時間は1分です」と指示します。「あと、何秒です」「早く書いてください」
答え合わせをした後、位置と物が合...

振り返りの記入例は、研修のゴールイメージの参考にしてください。

2 振り返り（発達障がいのある子どもの心理面や教師の指示の在り方で気付いたこと）

- 子ども役は先生が、途中から説明の内容を理解できていない様子が表情から分かりました。
- 聞いた内容を記憶しながら、話を聞き続けることの難しさが分かりました。

シートの活用箇所が分かるように、矢印で示しています。